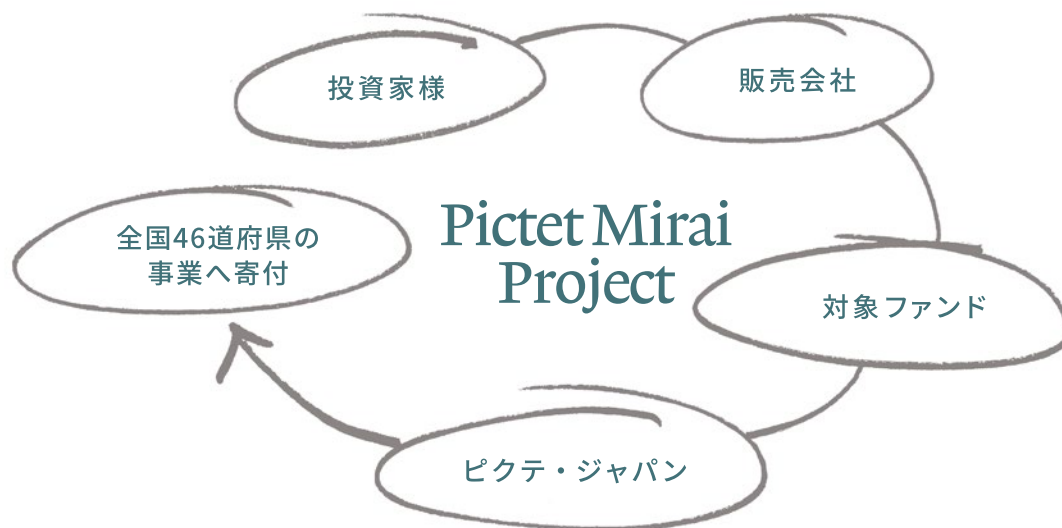


地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県[※]の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



自然環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

2024年度
寄付先事業例

和歌山県



最南端から最先端へ!民間ロケット発射場を核とした地方創生プロジェクト

和歌山県串本町に建設され、2号機の打上げを控える日本初の民間ロケット発射場、スペースポート紀伊。ロケット打上げ時に「ロケット打上げ応援イベント」を開催し、観光集客や渋滞対策を行うことで新たな観光コンテンツを創出するとともに、将来の宇宙関連産業集積に備え、地元学生に対し宇宙関連教育やプログラミング教育を行うことで高度人材を育成する。

寄付先事業例のイメージ



カイロソケット初号機 打上げの様子
(出所:スペースポート紀伊周辺地域協議会)



宇宙シンポジウム風景

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、こちらをご覧ください。

